

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年	
教科等名	社会性の学習		グループ名	D組、E組、F組	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【対人関係に関すること】</li> <li>・友達と協力しながら活動することができる。</li> <li>・集団活動の中で、自分の失敗や間違いを受け入れることができる。</li> <li>・【ソーシャルスキルに関すること】</li> <li>・ルールやマナーを意識しながら、進んで行動することができる。</li> <li>・場面や場所を考えて、適切な言葉遣いを使用する経験を増やし、社会生活や学校生活で使うことができる。</li> </ul>				
担当教員	○佐野 堅太 桑原 真明 大出 彩乃 三橋 淳輝 須澤 朗人				
予定授業時数	70				
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5	友達と一緒に活動しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜対人関係に関すること＞</li> <li>「人とのやりとり」</li> <li>・集団ゲーム</li> <li>「人との行動の共有」</li> <li>「役割の理解と行動」</li> <li>・話し合い活動</li> <li>・共同作業</li> <li>・役割分担、協働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な態度で話を聞いたり、話をしたりすることができる。</li> <li>・やりたいことを選択したり考えたりし、意見を伝えて集団活動に参加できる。</li> <li>・相手と動きを合わせたり、言葉を掛けたりして、ペアで活動できる。</li> <li>・ルールや順番を理解し、守って活動しようとする。</li> <li>・うまくいかないときに切り替えたり、気持ちを振り返ったりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話すとき、聞くときの態度をイラストなどで分かりやすく提示する。</li> <li>・友達との関わりで大切な約束を初めに示し、できたら評価する。</li> <li>・協力してできる活動を設定する。</li> </ul>
6 7 9	学校、社会のルールやマナーを身に付けよう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜ソーシャルスキルに関すること＞</li> <li>「公共施設・交通機関の利用」「マナー」「挨拶」</li> <li>・公共施設でのマナー</li> <li>・電車、バスのマナー</li> <li>・社会人の振る舞い(挨拶、言葉遣い)</li> <li>・買い物の仕方(お金の使い方)</li> <li>・言葉遣い、やりとりのマナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共の場でのルールやマナーを考え、適切な行動が分かる。</li> <li>・場に応じた挨拶の仕方や言葉遣い、声の大きさを意識して行動できる。</li> <li>・公共交通機関の利用の仕方、買い物の仕方などが分かり、自信をもって行動する。</li> <li>・年齢に応じた相応しい振る舞いを考え、実践しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけ実際の場面に近い状況で、練習をする。</li> <li>・イラストや寸劇、スライドなどで、ルールやマナーに気付けるよう促す。</li> <li>・タブレット端末を使ったクイズで定着度を確認する。</li> </ul>
10 11 12	役割やルールを理解してやり遂げよう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜ソーシャルスキルに関すること＞</li> <li>「役割活動」「ご用活動」「順番の理解」</li> <li>・お遣い、ご用聞き</li> <li>・係活動、相談、報告</li> <li>・集団ゲーム(ルールの理解、役割分担)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割が分かり、必要なものを判断して借りに行くことができる。</li> <li>・ものを借りたりするときのマナーが分かり、適切な言葉遣いでやりとりができる。</li> <li>・自分の役割や課題をすすんで取り組もうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やりとりの手本を動画などで提示し、練習する。</li> <li>・個人に合わせた手順表を使用する。</li> </ul>
1 2	見通しをもって取り組もう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜ソーシャルスキルに関すること＞</li> <li>「活動の切り替え」「称賛の理解」「スケジュール」「休憩」</li> <li>・個別課題(スケジュールの理解、手順表の利用、活動の選択)</li> <li>・成果、気持ちの振り返り</li> <li>・余暇時間の過ごし方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手順表などで自分の課題を確認し、タイマーなどを利用して最後まで進めることができる。</li> <li>・終わったら報告したり、分からないときに適切に伝えたりすることができる。</li> <li>・見通しをもって最後まで取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人に合った課題や手順表を用意し、自分で進められるようにする。</li> <li>・タブレット端末を活用して、課題や手本を提示する。</li> </ul>
3	相手の気持ちを考えて行動しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>＜対人関係に関すること＞</li> <li>「期待に応じた行動」「場に応じた行動」</li> <li>・相手の表情と気持ちの理解</li> <li>・場面に応じた行動(こんなときどうする、ロールプレイ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面や状況を理解し、それに応じた行動を考えて実行できる。</li> <li>・困ったときや分からないときには助けを求めることができる。</li> <li>・練習した行動を、実際の場面で生かそうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な生活場面を題材に、イラストや動画でイメージを持ちやすくする。</li> <li>・ロールプレイの様子を撮影し振り返りを行う。</li> </ul>

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。